

2024年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ひろぎんホールディングス

コード番号 7337 URL <https://www.hirogin-hd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 部谷 俊雄

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部経営企画グループ 主計課長 (氏名) 中室 篤 TEL 082-245-5151

四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月8日

特定取引勘定設置の有無 有

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期中間期	94,005	22.7	23,927	62.1	16,624	65.0
2023年3月期中間期	76,603	8.5	14,764	△11.6	10,073	△9.5

(注) 包括利益 2024年3月期中間期 8,942百万円(-%) 2023年3月期中間期 △22,352百万円(-%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期中間期	53.82	53.79
2023年3月期中間期	32.41	32.40

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期中間期	12,352,104	498,425	4.0
2023年3月期	11,496,027	498,604	4.3

(参考) 自己資本 2024年3月期中間期 498,187百万円 2023年3月期 498,342百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権-期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	13.50	—	13.50	27.00
2024年3月期	—	18.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,500	110.3	27,500	119.9	88.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期中間期	312,370,921株	2023年3月期	312,370,921株
② 期末自己株式数	2024年3月期中間期	7,750,597株	2023年3月期	1,549,675株
③ 期中平均株式数(中間期)	2024年3月期中間期	308,888,598株	2023年3月期中間期	310,723,597株

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。
- ・当社は特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表を作成しております。

○添付資料

1. 当四半期(中間期)決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する説明	P. 2
(2) 連結財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 中間連結貸借対照表	P. 3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	P. 5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	P. 7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(会計方針の変更)	P. 9
(企業結合等関係)	P. 9

(補足説明資料) 2024年3月期第2四半期(中間期)決算説明資料

1. 当四半期(中間期)決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

連結経営成績につきましては、経常収益は前年同期比174億2百万円増加して940億5百万円、経常費用は前年同期比82億38百万円増加して700億77百万円となりました。この結果、経常利益は前年同期比91億63百万円増加して239億27百万円となり、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比65億51百万円増加して166億24百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末比8,561億円増加の12兆3,521億円、負債は前連結会計年度末比8,562億円増加の11兆8,536億円となりました。また、純資産は前連結会計年度末比2億円減少の4,984億円となりました。

主要勘定の残高につきましては、預金等(譲渡性預金含む)は前連結会計年度末比106億円減少の9兆2,416億円、貸出金は前連結会計年度末比2,120億円増加の7兆4,361億円、有価証券は前連結会計年度末比1,174億円増加の1兆6,982億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日公表の数値から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当中間連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
現金預け金	2,188,107	2,681,255
コールローン及び買入手形	34,784	36,784
買入金銭債権	8,682	8,500
特定取引資産	10,598	9,224
金銭の信託	40,200	34,392
有価証券	1,580,832	1,698,258
貸出金	7,224,123	7,436,168
外国為替	11,579	9,084
リース債権及びリース投資資産	66,358	66,395
その他資産	133,877	158,250
有形固定資産	107,570	108,210
無形固定資産	10,835	12,397
退職給付に係る資産	74,580	77,274
繰延税金資産	2,473	11,912
支払承諾見返	40,795	46,654
貸倒引当金	△39,372	△42,659
資産の部合計	11,496,027	12,352,104
負債の部		
預金	8,925,494	8,945,167
譲渡性預金	326,762	296,439
コールマネー及び売渡手形	50,000	714,100
売現先勘定	130,533	191,016
債券貸借取引受入担保金	402,712	471,785
特定取引負債	7,996	6,695
借入金	1,013,860	1,045,272
外国為替	2,377	499
信託勘定借	51	70
その他負債	81,212	120,745
退職給付に係る負債	709	707
役員退職慰労引当金	144	135
睡眠預金払戻損失引当金	437	12
ポイント引当金	176	230
株式給付引当金	914	901
特別法上の引当金	28	28
再評価に係る繰延税金負債	13,215	13,215
支払承諾	40,795	46,654
負債の部合計	10,997,422	11,853,678

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当中間連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
資本金	60,000	60,000
資本剰余金	25,209	25,209
利益剰余金	381,782	394,638
自己株式	△1,071	△6,387
株主資本合計	465,920	473,460
その他有価証券評価差額金	△8,502	△16,178
繰延ヘッジ損益	3,490	4,285
土地再評価差額金	26,971	26,971
退職給付に係る調整累計額	10,461	9,649
その他の包括利益累計額合計	32,421	24,727
新株予約権	126	126
非支配株主持分	135	111
純資産の部合計	498,604	498,425
負債及び純資産の部合計	11,496,027	12,352,104

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
経常収益	76,603	94,005
資金運用収益	41,207	50,805
(うち貸出金利息)	31,242	39,786
(うち有価証券利息配当金)	8,113	9,537
信託報酬	67	78
役務取引等収益	15,919	17,305
特定取引収益	2,216	1,167
その他業務収益	15,659	14,835
その他経常収益	1,532	9,813
経常費用	61,839	70,077
資金調達費用	6,433	15,595
(うち預金利息)	664	1,665
役務取引等費用	6,053	5,619
その他業務費用	14,031	13,924
営業経費	29,288	28,549
その他経常費用	6,031	6,388
経常利益	14,764	23,927
特別利益	22	7
固定資産解体費用引当金戻入益	12	—
固定資産処分益	10	6
金融商品取引責任準備金取崩額	0	0
特別損失	212	92
固定資産処分損	157	82
減損損失	55	10
税金等調整前中間純利益	14,573	23,842
法人税、住民税及び事業税	3,359	13,170
法人税等調整額	1,136	△5,964
法人税等合計	4,496	7,206
中間純利益	10,077	16,636
非支配株主に帰属する中間純利益	3	11
親会社株主に帰属する中間純利益	10,073	16,624

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
中間純利益	10,077	16,636
その他の包括利益	△32,429	△7,693
その他有価証券評価差額金	△36,156	△7,676
繰延ヘッジ損益	4,120	794
退職給付に係る調整額	△393	△812
中間包括利益	△22,352	8,942
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△22,355	8,931
非支配株主に係る中間包括利益	3	11

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	60,000	25,209	377,217	△1,237	461,189
当中間期変動額					
剰余金の配当			△3,748		△3,748
親会社株主に帰属する中間純利益			10,073		10,073
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分				166	166
土地再評価差額金の取崩			△19		△19
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	6,305	166	6,472
当中間期末残高	60,000	25,209	383,523	△1,071	467,661

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	1,367	908	26,993	5,476	34,745	126	138	496,200
当中間期変動額								
剰余金の配当								△3,748
親会社株主に帰属する中間純利益								10,073
自己株式の取得								△0
自己株式の処分								166
土地再評価差額金の取崩								△19
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△36,156	4,120	19	△393	△32,410	—	△28	△32,438
当中間期変動額合計	△36,156	4,120	19	△393	△32,410	—	△28	△25,966
当中間期末残高	△34,789	5,029	27,012	5,083	2,335	126	109	470,234

当中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	60,000	25,209	381,782	△1,071	465,920
当中間期変動額					
剰余金の配当			△4,216		△4,216
親会社株主に帰属する中間純利益			16,624		16,624
自己株式の取得				△5,293	△5,293
自己株式の処分		0		158	158
持分法適用の関連会社の増加に伴う利益剰余金の増加			447		447
持分法適用の関連会社の増加に伴う自己株式の増加				△181	△181
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	0	12,855	△5,315	7,539
当中間期末残高	60,000	25,209	394,638	△6,387	473,460

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	△8,502	3,490	26,971	10,461	32,421	126	135	498,604
当中間期変動額								
剰余金の配当								△4,216
親会社株主に帰属する中間純利益								16,624
自己株式の取得								△5,293
自己株式の処分								158
持分法適用の関連会社の増加に伴う利益剰余金の増加								447
持分法適用の関連会社の増加に伴う自己株式の増加								△181
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△7,676	794	—	△812	△7,693	—	△24	△7,718
当中間期変動額合計	△7,676	794	—	△812	△7,693	—	△24	△178
当中間期末残高	△16,178	4,285	26,971	9,649	24,727	126	111	498,425

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(その他有価証券の評価方法)

当社グループでは、外貨建その他有価証券に係る換算差額について、従来は外国通貨による時価の変動に係る換算差額をその他有価証券評価差額金とし、それ以外の差額について為替差損益として処理していましたが、当中間連結会計期間から、その他有価証券評価差額金として処理する方法に変更しております。

当社グループは、中長期的な有価証券運用におけるポートフォリオ構築において、外貨建有価証券の組み入れが有益であり市況によっては円投外債投資が収益力向上につながると認識しております。しかしながら、昨今、為替相場の変動が大きくなる中、現状の会計方法では短期的な為替相場の動向に影響される状況となっており、中長期戦略がとれない状況となっております。このため、安定的なポートフォリオ構築を目指すことを目的として、当中間連結会計期間から運用方針の一部見直しを行ったことから、会計方針の変更を実施したものであります。

なお、当該会計方針の変更による影響額は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。

(企業結合等関係)

(子会社間の合併)

当社の子会社であるひろぎん保証株式会社は、当社の子会社であったひろぎんカードサービス株式会社を2023年4月1日付で吸収合併いたしました。

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及びその事業の内容

結合企業の名称 ひろぎん保証株式会社

事業の内容 信用保証業務

被結合企業の名称 ひろぎんカードサービス株式会社

事業の内容 クレジットカード業務、信用保証業務

(2) 企業結合日

2023年4月1日

(3) 企業結合の法的形式

ひろぎん保証株式会社を存続会社、ひろぎんカードサービス株式会社を消滅会社とする吸収合併

(4) 結合後企業の名称

ひろぎんクレジットサービス株式会社

(5) その他取引の概要に関する事項

業務の効率化によるグループ経営の一層の強化及びサービスの一層の充実を目的として吸収合併したものです。

2. 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として処理しております。

【 目 次 】

1. 損益状況	【連結】	【単体】	…	1
2. ROE	【連結】		…	3
3. 自己資本比率（国内基準）	【連結】	【単体】	…	3
4. 業務純益		【単体】	…	4
5. 利鞘		【単体】	…	4
6. 有価証券関係損益		【単体】	…	5
7. 有価証券評価損益	【連結】	【単体】	…	5
8. 貸出金の残高		【単体】	…	6
9. 貸倒引当金	【連結】	【単体】	…	6
10. 金融再生法開示債権・リスク管理債権	【連結】	【単体】	…	7
11. 金融再生法開示債権の保全状況		【単体】	…	7
12. 業種別貸出状況等		【単体】	…	9
13. 預金等の残高		【単体】	…	10
14. 総預り資産残高	【連結】		…	10
（参考）広島銀行単体 中間財務諸表		【単体】	…	11

※【連結】は、ひろぎんホールディングスの連結計数を表示しております。

【単体】は、広島銀行の単体計数を表示しております。

未来を、ひろげる。

1. 損益状況

【ひろぎんホールディングス 連結】

(単位:百万円)

		2024年3月期 第2四半期	前年同期比	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 通期業績予想
連結粗利益	1	49,051	500	48,551	
資金利益	2	35,209	435	34,774	
役務取引等利益	3	11,763	1,830	9,933	
特定取引利益	4	1,167	△ 1,049	2,216	
その他業務利益	5	910	△ 717	1,627	
(うち国債等債券関係損益)	6	(△ 1,258)	(713)	(△ 1,971)	
営業経費 (△)	7	28,549	△ 739	29,288	
与信費用 (△)	8	4,342	3,812	530	
貸出金償却 (△)	9	399	399	-	
個別貸倒引当金繰入額 (△)	10	1,599	△ 129	1,728	
一般貸倒引当金繰入額 (△)	11	2,267	3,171	△ 904	
貸出債権売却損等 (△)	12	110	33	77	
償却債権取立益等	13	34	△ 337	371	
株式等関係損益	14	7,436	11,567	△ 4,131	
持分法による投資損益	15	△ 20	△ 20	-	
その他	16	352	189	163	
経常利益	1-7-8+14+15+16	23,927	9,163	14,764	39,500
特別損益	18	△ 85	105	△ 190	
税金等調整前中間純利益	19	23,842	9,269	14,573	
法人税、住民税及び事業税 (△)	20	13,170	9,811	3,359	
法人税等調整額 (△)	21	△ 5,964	△ 7,100	1,136	
法人税等合計 (△)	22	7,206	2,710	4,496	
中間純利益	23	16,636	6,559	10,077	
非支配株主に帰属する中間純利益 (△)	24	11	8	3	
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益	25	16,624	6,551	10,073	27,500
(参考)営業経費率	7÷(1-6)	56.7%	△ 1.3%	58.0%	

(注)「連結粗利益」は、(資金運用収益－資金調達費用)＋(役務取引等収益－役務取引等費用＋信託報酬)＋(特定取引収益－特定取引費用)＋(その他業務収益－その他業務費用)で算出しております。

(参考:連結対象会社数)

(単位:社)

	2023年9月末	2022年9月末比	2022年9月末
連結子会社数	11	△ 1	12
持分法適用会社数	1	1	-

【広島銀行 単体】

(単位:百万円)

		2024年3月期 第2四半期	前年同期比	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 通期業績予想
業務粗利益	1	44,493	236	44,257	
(うちコア業務粗利益	1-7) 2	(45,752)	(△476)	(46,228)	
資金利益	3	36,423	464	35,959	
役務取引等利益	4	7,698	745	6,953	
特定取引利益	5	645	△ 192	837	
その他業務利益	6	△ 273	△ 780	507	
(うち国債等債券関係損益)	7	(△ 1,258)	(713)	(△ 1,971)	
経費(除く臨時処理分)	(△) 8	26,231	△ 121	26,352	
人件費	(△) 9	11,875	△ 827	12,702	
物件費	(△) 10	12,347	520	11,827	
税金	(△) 11	2,009	187	1,822	
実質業務純益	1-8) 12	18,262	357	17,905	
(コア業務純益	2-8) 13	(19,520)	(△356)	(19,876)	(36,500)
(コア業務純益(除く投資信託解約損益))	14	(19,520)	(△356)	(19,876)	
一般貸倒引当金繰入額	(△) 15	2,257	3,137	△ 880	
業務純益	12-15) 16	16,004	△ 2,782	18,786	
臨時損益	18-19+24) 17	7,230	11,935	△ 4,705	
株式等関係損益	18	7,436	11,567	△ 4,131	
不良債権処理額	(△) 19	1,808	480	1,328	
貸出金償却	(△) 20	399	399	-	
個別貸倒引当金繰入額	(△) 21	1,336	△ 288	1,624	
貸出債権売却損等	(△) 22	106	32	74	
償却債権取立益等	23	34	△ 336	370	
その他臨時損益	24	1,602	848	754	
経常利益	16+17) 25	23,235	9,155	14,080	36,500
特別損益	26	△ 78	110	△ 188	
うち固定資産関係損益	27	△ 78	122	△ 200	
固定資産処分益	28	6	△ 4	10	
固定資産処分損	(△) 29	81	△ 74	155	
減損損失	(△) 30	4	△ 51	55	
税引前中間純利益	31	23,156	9,265	13,891	
法人税等合計	(△) 32	6,477	2,696	3,781	
中間(当期)純利益	33	16,678	6,568	10,110	26,000
与信費用	15+19) (△) 34	4,065	3,617	448	9,500

2. ROE【ひろぎんホールディングス 連結】

(単位:%)

	2024年3月期 第2四半期	前年同期比	2023年3月期 第2四半期
	親会社株主に帰属する中間純利益ベース	6.65	2.49

3. 自己資本比率（国内基準）

信用リスク・アセットの算出においては基礎的内部格付手法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては標準的計測手法を採用しております。

自己資本の構成については、当社ホームページ(<https://www.hirogin-hd.co.jp/>)をご覧ください。

【ひろぎんホールディングス 連結】

(単位:億円)

	2023年9月末	2023年3月末比	2023年3月末
	(1) コア資本に係る基礎項目の額	4,854	44
(2) コア資本に係る調整項目の額	620	27	593
(3) 自己資本の額 (1)-(2)	4,234	17	4,217
(4) リスク・アセット等の額の合計額	37,560	1,861	35,699
(5) 自己資本比率 (3)÷(4)	11.27%	△ 0.54%	11.81%

【広島銀行 単体】

(単位:億円)

	2023年9月末	2023年3月末比	2023年3月末
	(1) コア資本に係る基礎項目の額	4,416	125
(2) コア資本に係る調整項目の額	517	35	482
(3) 自己資本の額 (1)-(2)	3,899	91	3,808
(4) リスク・アセット等の額の合計額	36,859	1,624	35,235
(5) 自己資本比率 (3)÷(4)	10.58%	△ 0.22%	10.80%

4. 業務純益【広島銀行 単体】

(単位:百万円)

	2024年3月期 第2四半期	前年同期比	2023年3月期 第2四半期
(1) コア業務純益	19,520	△ 356	19,876
職員一人当たり(千円)	6,648	86	6,562
(2) 実質業務純益	18,262	357	17,905
職員一人当たり(千円)	6,220	309	5,911
(3) 業務純益	16,004	△ 2,782	18,786
職員一人当たり(千円)	5,451	△ 751	6,202

5. 利鞘【広島銀行 単体】

(全店)

(単位:%)

	2024年3月期 第2四半期	前年同期比	2023年3月期 第2四半期
(1) 資金運用利回(A)	1.13	0.19	0.94
貸出金利回	1.07	0.19	0.88
有価証券利回	1.30	0.25	1.05
(2) 資金調達原価(B)	0.72	0.13	0.59
預金等利回	0.03	0.02	0.01
(3) 預貸金利鞘	0.48	0.19	0.29
(4) 総資金利鞘(A)-(B)	0.41	0.06	0.35

(注)預金等利回は、譲渡性預金を含んでおります。

(国内業務部門)

(単位:%)

	2024年3月期 第2四半期	前年同期比	2023年3月期 第2四半期
(1) 資金運用利回(A)	0.73	0.00	0.73
貸出金利回	0.73	△ 0.02	0.75
有価証券利回	0.91	0.14	0.77
(2) 資金調達原価(B)	0.46	△ 0.04	0.50
預金等利回	0.00	0.00	0.00
(3) 預貸金利鞘	0.17	0.00	0.17
(4) 総資金利鞘(A)-(B)	0.27	0.04	0.23

(注)預金等利回は、譲渡性預金を含んでおります。

6. 有価証券関係損益【広島銀行 単体】

(単位:百万円)

	2024年3月期 第2四半期		2023年3月期 第2四半期
		前年同期比	
国債等債券関係損益	△ 1,258	713	△ 1,971
売却益	3,031	758	2,273
売却損 (△)	4,241	△ 3	4,244
償却 (△)	49	49	-
株式等関係損益	7,436	11,567	△ 4,131
売却益	9,267	8,274	993
売却損 (△)	1,831	1,707	124
償却 (△)	0	△ 5,000	5,000

7. 有価証券評価損益

【ひろぎんホールディングス 連結】

(単位:億円)

	2023年9月末				2023年3月末		
	評価損益	2023年3月末比		評価損	評価損益	評価益	評価損
		評価益	評価損				
満期保有目的	△ 3	△ 3	-	3	0	0	-
債券	△ 3	△ 3	-	3	0	0	-
その他	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	△ 241	△ 116	554	795	△ 125	450	576
株式	491	85	495	3	406	416	9
債券	△ 368	△ 155	2	371	△ 213	8	221
その他	△ 364	△ 46	56	421	△ 318	26	344
うち外債	△ 310	△ 86	1	311	△ 224	0	224
合計	△ 244	△ 119	554	799	△ 125	451	576

【広島銀行 単体】

(単位:億円)

	2023年9月末				2023年3月末		
	評価損益	2023年3月末比		評価損	評価損益	評価益	評価損
		評価益	評価損				
満期保有目的	△ 3	△ 3	-	3	0	0	-
債券	△ 3	△ 3	-	3	0	0	-
その他	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	△ 240	△ 115	554	795	△ 125	450	575
株式	491	85	495	3	406	415	9
債券	△ 367	△ 154	2	370	△ 213	8	221
その他	△ 364	△ 46	56	421	△ 318	26	344
うち外債	△ 310	△ 86	1	311	△ 224	0	224
合計	△ 244	△ 119	554	799	△ 125	450	575

8. 貸出金の残高【広島銀行 単体】

(1) 貸出金残高の内訳

(単位:億円)

(平 残)	2024年3月期 第2四半期			2023年3月期 第2四半期
		前年度比	前年同期比	
貸出金残高	73,993	2,151	3,220	71,842
事業性貸出等	56,469	1,748	2,717	54,721
個人ローン	17,523	402	502	17,121
住宅ローン	11,410	246	305	11,164
その他ローン	6,113	156	198	5,957

(単位:億円)

(末 残)	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
貸出金残高	74,889	2,136	3,442	72,753	71,447
事業性貸出等	57,241	1,880	2,909	55,361	54,332
個人ローン	17,648	256	533	17,392	17,115
住宅ローン	11,491	163	331	11,328	11,160
その他ローン	6,156	93	202	6,063	5,954

(2) 中小企業等貸出

(単位:億円)

	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
中小企業等貸出残高	46,889	1,341	1,468	45,548	45,421
中小企業等貸出比率	62.6%	0.0%	△ 1.0%	62.6%	63.6%

(注) 1. 中小企業等貸出残高は、個人ローン残高等を含んでおります。

2. 中小企業等貸出比率の分母となる貸出金は、特別国際金融取引勘定分を除いております。

9. 貸倒引当金

【ひろぎんホールディングス 連結】

(単位:百万円)

	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
貸倒引当金	42,659	3,287	3,238	39,372	39,421
一般貸倒引当金	20,257	2,267	△ 2,860	17,990	23,117
個別貸倒引当金	22,401	1,019	6,098	21,382	16,303

【広島銀行 単体】

(単位:百万円)

	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
貸倒引当金	40,185	3,061	3,059	37,124	37,126
一般貸倒引当金	19,929	2,257	△ 2,874	17,672	22,803
個別貸倒引当金	20,255	804	5,933	19,451	14,322

10. 金融再生法開示債権・リスク管理債権

・部分直接償却後で記載しております。

【ひろぎんホールディングス 連結】

(単位:百万円)

	2023年9月末		2023年3月末
		2023年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,892	△ 63	6,955
危険債権	48,542	236	48,306
要管理債権	33,773	2,886	30,887
三月以上延滞債権	2,698	789	1,909
貸出条件緩和債権	31,075	2,098	28,977
小計	89,207	3,057	86,150
正常債権	7,452,280	218,296	7,233,984
合計	7,541,487	221,353	7,320,134
不良債権比率	1.18%	0.01%	1.17%

【広島銀行 単体】

(単位:百万円)

	2023年9月末		2023年3月末
		2023年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,724	△ 142	5,866
危険債権	48,542	236	48,306
要管理債権	33,773	2,886	30,887
三月以上延滞債権	2,698	789	1,909
貸出条件緩和債権	31,075	2,098	28,977
小計 (A)	88,040	2,979	85,061
正常債権	7,503,291	219,569	7,283,722
合計	7,591,331	222,548	7,368,783
不良債権比率	1.16%	0.01%	1.15%

11. 金融再生法開示債権の保全状況【広島銀行 単体】

(単位:百万円)

	2023年9月末		2023年3月末
		2023年3月末比	
カバー額 (B)	68,110	392	67,718
貸倒引当金 (C)	28,831	1,552	27,279
担保保証等による保全部分	39,279	△ 1,159	40,438
開示債権額に対するカバー率 (B) / (A)	77.4%	△ 2.2%	79.6%
(参考:部分直接償却前のカバー率)	82.0%	△ 2.2%	84.2%
担保保証等による保全のない部分 (D)	48,761	4,139	44,622
引当率 (C) / (D)	59.1%	△ 2.0%	61.1%

《参考》自己査定・金融再生法開示債権・リスク管理債権との関係【広島銀行 単体】

(単位：百万円)

自己査定の債務者区分および分類額					金融再生法開示債権 リスク管理債権					
債務者区分	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類	区分 与信残高 88,040	保全額		カバー率	引当率	
						担保等による保全額	引当額			
破綻先 1,141	176	965	— (—)	— (—)	破産更生債権及び これらに準ずる債権 5,724	5,612	111	100%	100%	
実質破綻先 4,582	1,346	3,236	— (11)	— (100)						
破綻懸念先 48,542	37,841	8,506	2,193 (20,073)	— (—)	危険債権 48,542	26,274	20,073	95.5%	90.1%	
要管理先 49,049	2,881	46,167	—	—	要管理債権 33,773	7,391	8,646	47.5%	32.8%	
					三月以上延滞債権 2,698	2,243	126	87.8%	27.8%	
					貸出条件緩和債権 31,075	5,148	8,519	44.0%	32.9%	
要注意先 485,699	95,285	390,413	—	—	正常債権 7,503,291					
正常先 7,051,365	7,051,365	—	—	—						
合計 7,591,331	7,186,016	403,121	2,193	—	合計 7,591,331					

(注) 「自己査定の債務者区分および分類額」における () 内は分類額に対する個別貸倒引当金の引当額です。

12. 業種別貸出状況等【広島銀行 単体】

(1) 業種別貸出金

(単位:百万円)

	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
	2023年3月末比	2022年9月末比			
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	7,488,984	213,649	344,213	7,275,335	7,144,771
製造業	738,254	12,942	23,904	725,312	714,350
農業・林業	4,686	△ 115	△ 601	4,801	5,287
漁業	1,222	6	△ 106	1,216	1,328
鉱業・採石業・砂利採取業	1,379	△ 3	△ 34	1,382	1,413
建設業	185,821	8,815	10,946	177,006	174,875
電気・ガス・熱供給・水道業	241,493	△ 2,456	△ 4,077	243,949	245,570
情報通信業	14,030	1,399	576	12,631	13,454
運輸業・郵便業	475,684	40,744	54,007	434,940	421,677
卸売業・小売業	563,646	△ 4,308	14,749	567,954	548,897
金融業・保険業	359,680	72,326	112,130	287,354	247,550
不動産業・物品賃貸業	1,236,366	35,544	45,338	1,200,822	1,191,028
各種サービス業	434,777	△ 250	△ 3,508	435,027	438,285
地方公共団体	1,408,650	△ 19,498	17,900	1,428,148	1,390,750
その他 (注)	1,823,287	68,504	72,988	1,754,783	1,750,299

(注)その他には、以下の貸出金を含んでおります。

(単位:百万円)

	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
	2023年3月末比	2022年9月末比			
個人向け	1,296,286	22,355	46,214	1,273,931	1,250,072
船舶貸渡業(非居住者)	473,703	38,301	20,983	435,402	452,720

・船舶貸渡業(非居住者)とは国内船舶貸渡業者の海外子会社等です。

・船舶貸渡業(国内及び非居住者)や造船業等を含む船舶関連貸出金の2023年9月末残高は892,604百万円(2023年3月末比+83,891百万円、2022年9月末比+73,074百万円)です。

(2) 業種別金融再生法開示債権・リスク管理債権

(単位:百万円)

	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
	2023年3月末比	2022年9月末比			
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	88,040	2,979	3,249	85,061	84,791
製造業	23,495	5,377	9,797	18,118	13,698
農業・林業	214	5	△ 57	209	271
漁業	12	0	0	12	12
鉱業・採石業・砂利採取業	8	△ 8	△ 8	16	16
建設業	4,701	278	192	4,423	4,509
電気・ガス・熱供給・水道業	2	0	2	2	-
情報通信業	255	0	△ 81	255	336
運輸業・郵便業	3,295	130	103	3,165	3,192
卸売業・小売業	11,882	△ 965	△ 2,847	12,847	14,729
金融業・保険業	645	0	△ 233	645	878
不動産業・物品賃貸業	13,267	155	△ 2,075	13,112	15,342
各種サービス業	22,329	△ 1,977	△ 1,588	24,306	23,917
地方公共団体	-	-	-	-	-
その他	7,930	△ 17	46	7,947	7,884

(注)要管理債権以下の債権を対象としております。

13. 預金等の残高【広島銀行 単体】

○預金等残高の内訳

(単位:億円)

(平 残)	2024年3月期 第2四半期			2023年3月期	2023年3月期 第2四半期
		前年度比	前年同期比		
預金等残高	93,066	2,173	2,115	90,893	90,951
個人預金	59,823	1,216	1,645	58,607	58,178
法人預金	27,628	401	286	27,227	27,342
公金・金融預金	5,615	556	185	5,059	5,430

(注)預金等は、譲渡性預金を含んでおります。

(単位:億円)

(末 残)	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
預金等残高	92,688	△ 86	2,663	92,774	90,025
個人預金	60,084	857	1,650	59,227	58,434
法人預金	27,977	446	787	27,531	27,190
公金・金融預金	4,625	△ 1,391	225	6,016	4,400

(注)預金等は、譲渡性預金を含んでおります。

14. 総預り資産残高【広島銀行+ひろぎん証券】

(単位:億円)

	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
総預り資産残高	108,948	707	3,743	108,241	105,205
広島銀行	103,861	101	2,901	103,760	100,960
預金等	92,688	△ 86	2,663	92,774	90,025
非預金商品	11,173	188	239	10,985	10,934
投資信託	1,685	47	80	1,638	1,605
公共債	1,135	△ 48	△ 180	1,183	1,315
年金保険	3,700	12	17	3,688	3,683
金融商品仲介	4,186	173	239	4,013	3,947
その他	465	4	83	461	382
ひろぎん証券 (除く金融商品仲介)	5,086	605	842	4,481	4,244
非預金商品合計	16,259	793	1,080	15,466	15,179

(注)1.ひろぎん証券の残高は、時価ベースです。

2.「ひろぎんアプリ」を通じた金融商品仲介(楽天証券・SBI証券)は含んでおりません。

(参考) 広島銀行単体 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当中間会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
現金預け金	2,187,010	2,679,483
コールローン	34,784	36,784
買入金銭債権	6,906	6,665
特定取引資産	10,598	9,224
金銭の信託	29,600	19,992
有価証券	1,581,536	1,693,354
貸出金	7,275,335	7,488,984
外国為替	11,579	9,084
その他資産	111,995	137,735
有形固定資産	104,912	105,374
無形固定資産	10,172	11,650
前払年金費用	59,419	63,289
繰延税金資産	5,788	14,781
支払承諾見返	40,008	45,921
貸倒引当金	△ 37,124	△ 40,185
資産の部合計	11,432,524	12,282,142
負債の部		
預金	8,944,902	8,966,607
譲渡性預金	332,571	302,253
コールマネー	50,000	714,100
売現先勘定	130,533	191,016
債券貸借取引受入担保金	402,712	471,785
特定取引負債	7,996	6,695
借入金	1,002,041	1,027,783
外国為替	2,377	499
信託勘定借	51	70
その他負債	56,849	89,790
未払法人税等	—	12,104
リース債務	462	430
資産除去債務	322	323
その他の負債	56,064	76,932
睡眠預金払戻損失引当金	437	12
ポイント引当金	133	191
株式給付引当金	818	775
再評価に係る繰延税金負債	13,215	13,215
支払承諾	40,008	45,921
負債の部合計	10,984,650	11,830,717

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当中間会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
資本金	54,573	54,573
資本剰余金	30,634	30,634
資本準備金	30,634	30,634
利益剰余金	340,693	351,140
利益準備金	40,153	40,153
その他利益剰余金	300,540	310,987
別途積立金	289,604	289,604
繰越利益剰余金	10,936	21,383
株主資本合計	425,902	436,349
その他有価証券評価差額金	△ 8,489	△ 16,181
繰延ヘッジ損益	3,490	4,285
土地再評価差額金	26,971	26,971
評価・換算差額等合計	21,972	15,075
純資産の部合計	447,874	451,424
負債及び純資産の部合計	11,432,524	12,282,142

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 2022年 4月 1日 至 2022年 9月 30日)	当中間会計期間 (自 2023年 4月 1日 至 2023年 9月 30日)
経常収益	61,420	79,457
資金運用収益	42,374	51,978
(うち貸出金利息)	31,238	39,760
(うち有価証券利息配当金)	9,299	10,743
信託報酬	67	78
役務取引等収益	11,625	12,697
特定取引収益	837	645
その他業務収益	4,774	4,034
その他経常収益	1,740	10,022
経常費用	47,340	56,222
資金調達費用	6,417	15,556
(うち預金利息)	664	1,665
役務取引等費用	4,739	5,078
その他業務費用	4,267	4,307
営業経費	25,970	25,199
その他経常費用	5,945	6,080
経常利益	14,080	23,235
特別利益	22	6
特別損失	211	85
税引前中間純利益	13,891	23,156
法人税等合計	3,781	6,477
中間純利益	10,110	16,678

2024年3月期第2四半期（中間期） 決算ハイライト

2023年11月10日

未来を、ひろげる。

- ◆ 親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比66億円増益の166億円（年初公表比+36億円）
- ◆ 通期の業績予想に対する中間期の進捗率は60%となり、「中期計画2020」最終年度の利益目標達成に向け順調に進捗

連結業績サマリー

(億円)

	2023年度 中間期	前年 同期比	(増減率)	年初 公表比
連結粗利益	490	5	(1.0%)	
(除く国債等債券関係損益)	① 503	△ 2		
資金利益	352	5		
役員取引等利益	117	18		
特定取引・その他業務利益	20	△ 18		
(うち国債等債券関係損益)	△ 12	7		
営業経費 (△)	285	△ 7		
与信費用 (△)	② 43	38		
株式等関係損益	③ 74	115		
持分法による投資損益	△ 0	△ 0		
その他	3	2		
経常利益	239	92	(62.1%)	49
特別損益	△ 0	1		
法人税等合計 (△)	72	28		
非支配株主に帰属する 中間純利益 (△)	0	0		
親会社株主に帰属する 中間純利益	④ 166	66	(65.0%)	36
(参考) 営業経費率 (※2)	56.7%	△1.3%		

【内訳】
・資金利益+5
・非資金利益(※1)△6
うち銀行△9

(前年)
株式等償却(△)50

2023年度中間決算のポイント

① 連結粗利益（除く国債等債券関係損益）

- ・ 貸出金利息収入など本業部分の収益が着実に積み上がった結果、資金利益は増加
- ・ 前年は為替変動により、お取引先の為替ヘッジニーズが高まったことを受け大幅に増加したデリバティブ収益が、当中間期は反動減
一方、デリバティブ以外のコンサルティング業務にかかる法人ソリューション収益は好調であり、非資金利益は堅調に推移

(億円)	'20/中間	'21/中間	'22/中間	'23/中間	前年同期比
(銀行)非資金利益	74	82	102	93	△ 9
法人ソリューション収益	14	16	37	28	△ 9
うち対顧向けデリバティブ	5	5	22	8	△ 14

② 与信費用

- ・ 原材料価格高騰の影響を受けたお取引先の業況悪化等を踏まえ、貸倒引当金を計上

③ 株式等関係損益

- ・ 政策保有株式等の売却益の計上に加え、前年に計上した保有株式の評価損拡大による損失(株式等償却)が消失

④ 親会社株主に帰属する中間純利益

- ・ 株式等関係損益の増加を主因として、前年同期比66億円の増益
- ・ 通期の業績予想(275億円)に対する中間期の進捗率は60%

※1 非資金利益 = 役員取引等利益 + 特定取引・その他業務利益 - 国債等債券関係損益

※2 営業経費率 = 営業経費 ÷ (連結粗利益 - 国債等債券関係損益)

主なグループ会社の実績（銀行）

銀行単体

- ◆ 貸出金収支の増加に加え、シンジケートローン等の手数料収入が増加した一方で、外貨調達費用の増加による有価証券収支の悪化や、対顧向けデリバティブ収益の反動減により、コア業務純益は微減
- ◆ 株式等関係損益の増加を主因として、中間純利益は前年同期比65億円増益の166億円

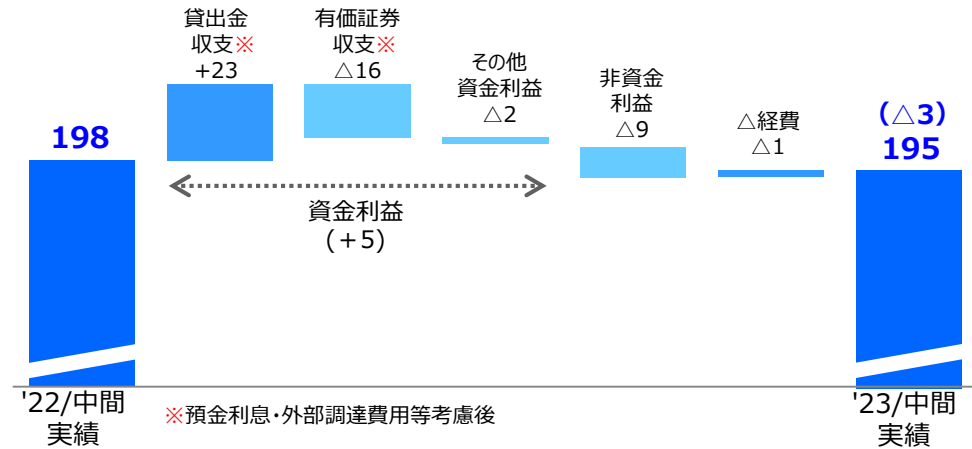
銀行

(億円)

	2023年度 中間期	前年 同期比	(増減率)
コア業務粗利益	457	△ 5	(△1.0%)
資金利益	364	5	
非資金利益	93	△ 9	
法人ソリューション	28	△ 9	
うち対顧向けデリバティブ	8	△ 14	
うちシンジケートローン・船舶関連	13	8	
アセットマネジメント	24	0	
その他（内国為替、外国為替等）	41	0	
経費（除く臨時処理分） (△)	262	△ 1	
コア業務純益	195	△ 3	(△1.8%)
コア業務純益（除く投信解約損益）	195	△ 3	(△1.8%)
国債等債券関係損益	△ 12	7	
実質業務純益	182	3	(2.0%)
与信費用 (△)	40	36	
株式等関係損益	74	115	
その他臨時損益	16	9	(前年) 株式等償却(△)50
経常利益	232	92	(65.0%)
特別損益	△ 0	1	
法人税等合計 (△)	64	27	
中間純利益	166	65	(65.0%)

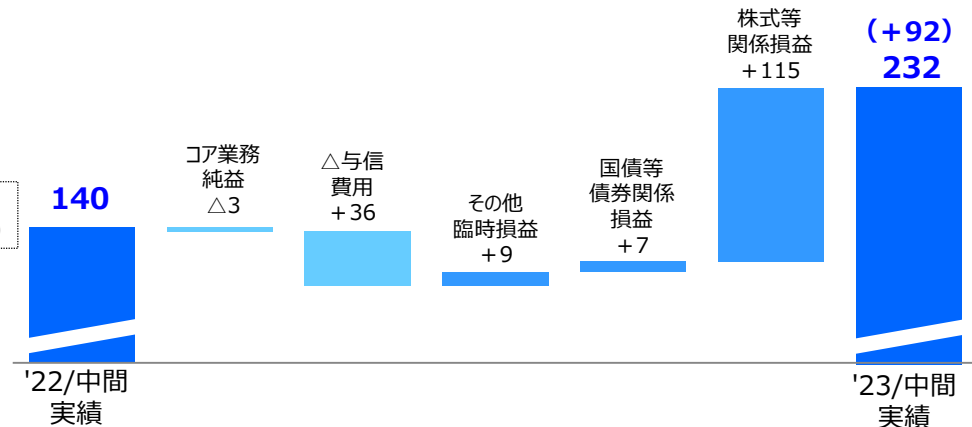
<コア業務純益の増減要因>

(億円)



<経常利益の増減要因>

(億円)



◆ 足元の業績は各社とも概ね順調に推移しており、グループ会社中間純利益は増益を確保

ひろぎん証券			ひろぎんリース			しまなみ債権回収		
(百万円)	2023年度 中間期	前年 同期比	(百万円)	2023年度 中間期	前年 同期比	(百万円)	2023年度 中間期	前年 同期比
業務粗利益	2,482	85	業務粗利益	1,214	64	業務粗利益	257	△ 114
経常利益	485	99	経常利益	572	△ 29	経常利益	△ 91	△ 248
中間純利益	324	91	中間純利益	391	0	中間純利益	△ 71	△ 179

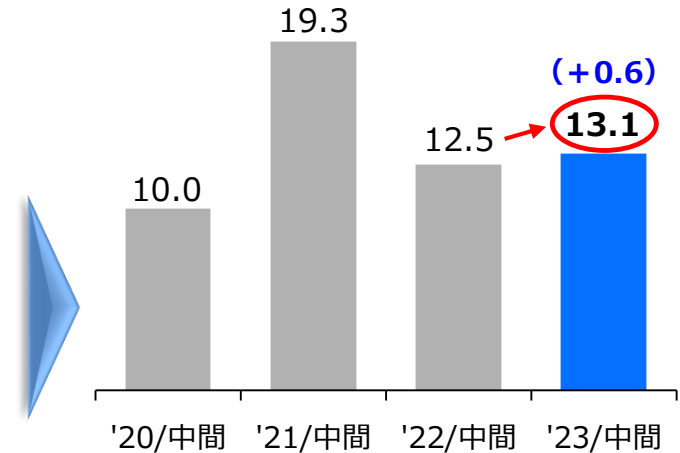
ひろぎんヒューマンリソース			ひろぎんキャピタルパートナーズ			ひろぎんITソリューションズ		
(百万円)	2023年度 中間期	前年 同期比	(百万円)	2023年度 中間期	前年 同期比	(百万円)	2023年度 中間期	前年 同期比
業務粗利益	132	61	業務粗利益	71	3	業務粗利益	549	90
経常利益	16	50	経常利益	21	5	経常利益	126	68
中間純利益	9	34	中間純利益	14	4	中間純利益	83	45

ひろぎんエリアデザイン			ひろぎんクレジットサービス ※		
(百万円)	2023年度 中間期	前年 同期比	(百万円)	2023年度 中間期	前年 同期比
業務粗利益	89	29	業務粗利益	1,824	138
経常利益	△ 16	33	経常利益	858	74
中間純利益	△ 11	23	中間純利益	561	44

※ 2023年4月1日付で、ひろぎん保証はひろぎんカードサービスを吸収合併し、同日付で商号をひろぎんクレジットサービスに変更しております。
前年同期比はひろぎん保証とひろぎんカードサービスの合算の計数との比較であります。

グループ会社中間純利益

グループ会社中間純利益 = 銀行を除く連結子会社等の中間純利益に
出資比率を乗じた額の合計
(億円)



(参考) (億円)

HD単体中間純利益	64
(+) 銀行	166
(+) 銀行以外のグループ会社	13
(△) 子会社からの配当金の相殺等	78
HD連結中間純利益	166

- ◆ 持株会社体制への移行から3年が経過する中、グループ各社の相互連携は順調に進んでおり、グループのあらゆる機能とアライアンスを活用したソリューションの提供を通じて、顧客軸・業務軸とも着実に拡大

グループ会社の主な取組み

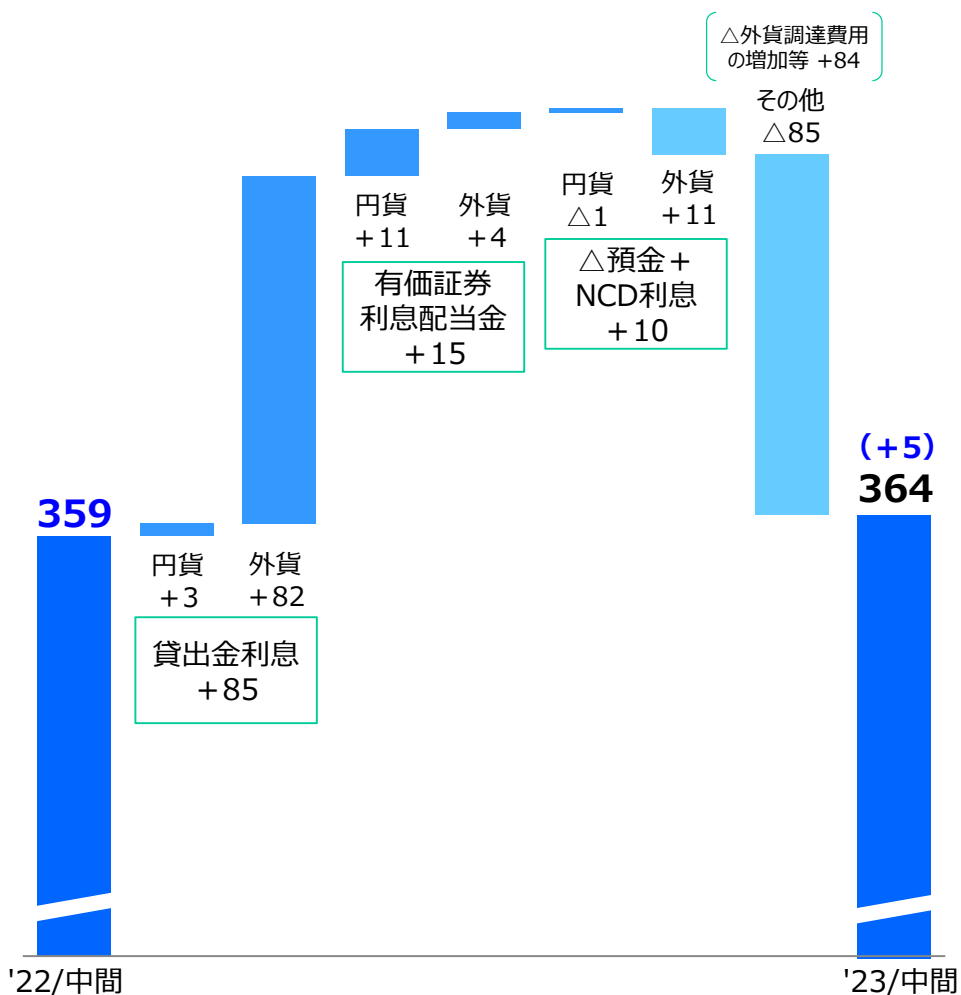
	金融・非金融ニーズ	ソリューションの主体	実績	【参考】 持株会社体制移行 ('20/10)後の実績
金融連結子会社	資産運用	ひろぎん証券	金融商品仲介 口座数 '23/9末 28,109口座 ('22/9末比+304)	'20/9末比 +7,066口座
	設備投資・ リース活用	ひろぎんリース	取引先数 '23/9末 6,450先 ('22/9末比+88)	'20/9末比 +292先
	資本増強 (事業承継・事業再生)	ひろぎん キャピタルパートナーズ	出資残高 (ファンド・プリンシパル投資合計) '23/9末 35億円 ('22/9末比△1)	'20/9末比 +34億円
	決済手段多様化	ひろぎん クレジットサービス	法人カード取扱高 '23/中間 76億円 ('22/中間比+9)	'20/中間比 +27億円
非金融連結子会社	人材確保・ 人事制度構築	ひろぎん ヒューマンリソース (2021年4月新規設立)	顧問契約社数 '23/9末 93社 ('22/9末比+44)	'21/4月以降 +93社
	ICT・業務効率化	ひろぎん ITソリューションズ (2021年1月子会社化)	案件成約件数 '23/中間 98件 ('22/中間比+19)	'21/1月以降 414件
	地域課題解決	ひろぎんエリアデザイン (2021年4月新規設立)	期中受注案件 '23/中間 26件 ('22/中間比+14)	'21/4月以降 67件

経営成績の推移（資金利益、非資金利益）

銀行単体

資金利益の増減要因

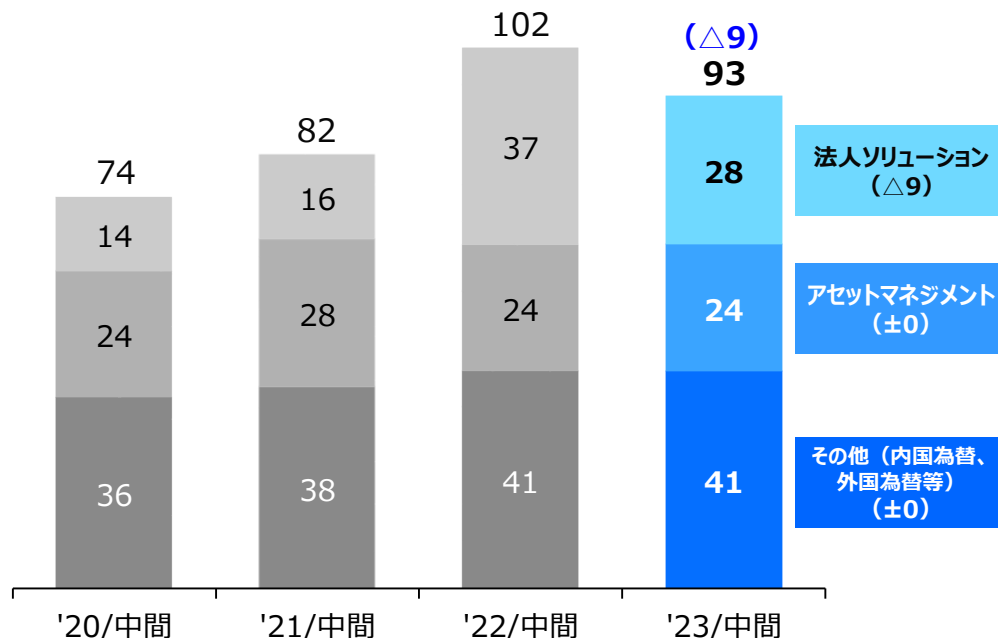
(億円)



非資金利益

非資金利益 = 役務取引等利益 + 特定取引利益 + その他業務利益（除く国債等債券関係損益）

(億円)



(参考) 法人・個人のお客さまに対するコンサルティング業務に係る収益

(億円)

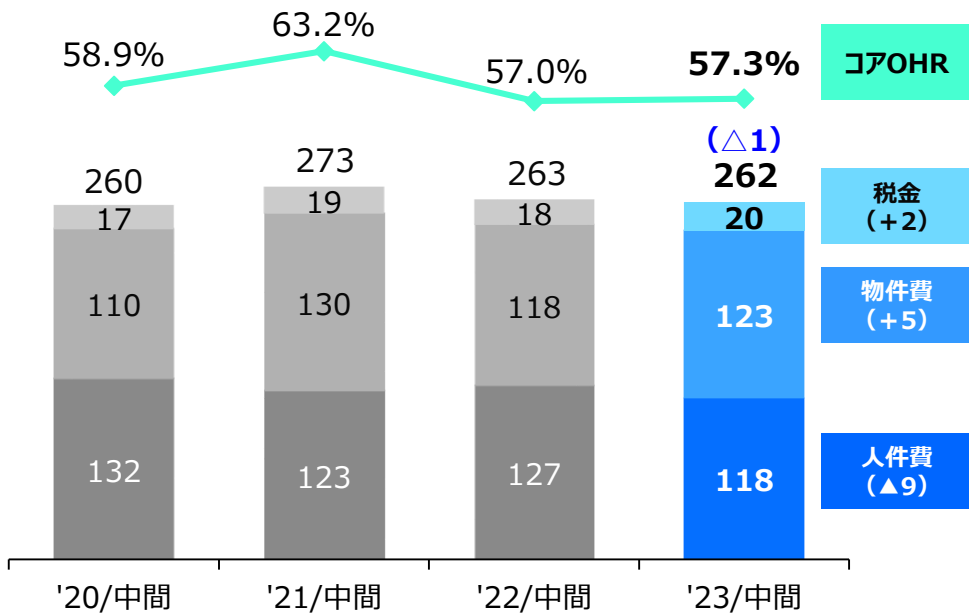
	'20/中間	'21/中間	'22/中間	'23/中間	前年同期比
法人ソリューション	14	16	37	28	△ 9
うち対顧客向けデリバティブ	5	5	22	8	△ 14
うちシグナメント・船舶関連	5	6	5	13	8
アセットマネジメント	24	28	24	24	0
うち信託	2	3	3	3	0
エクイティビジネス	-	6	0	-	△ 0
合計	38	50	61	52	△ 9

経営成績の推移（経費、コア業務純益／中間純利益）

銀行単体

経費（除く臨時処理分）・コアOHR

$$\text{コアOHR} = \frac{\text{経費}}{\text{コア業務粗利益}} \quad (\text{億円})$$



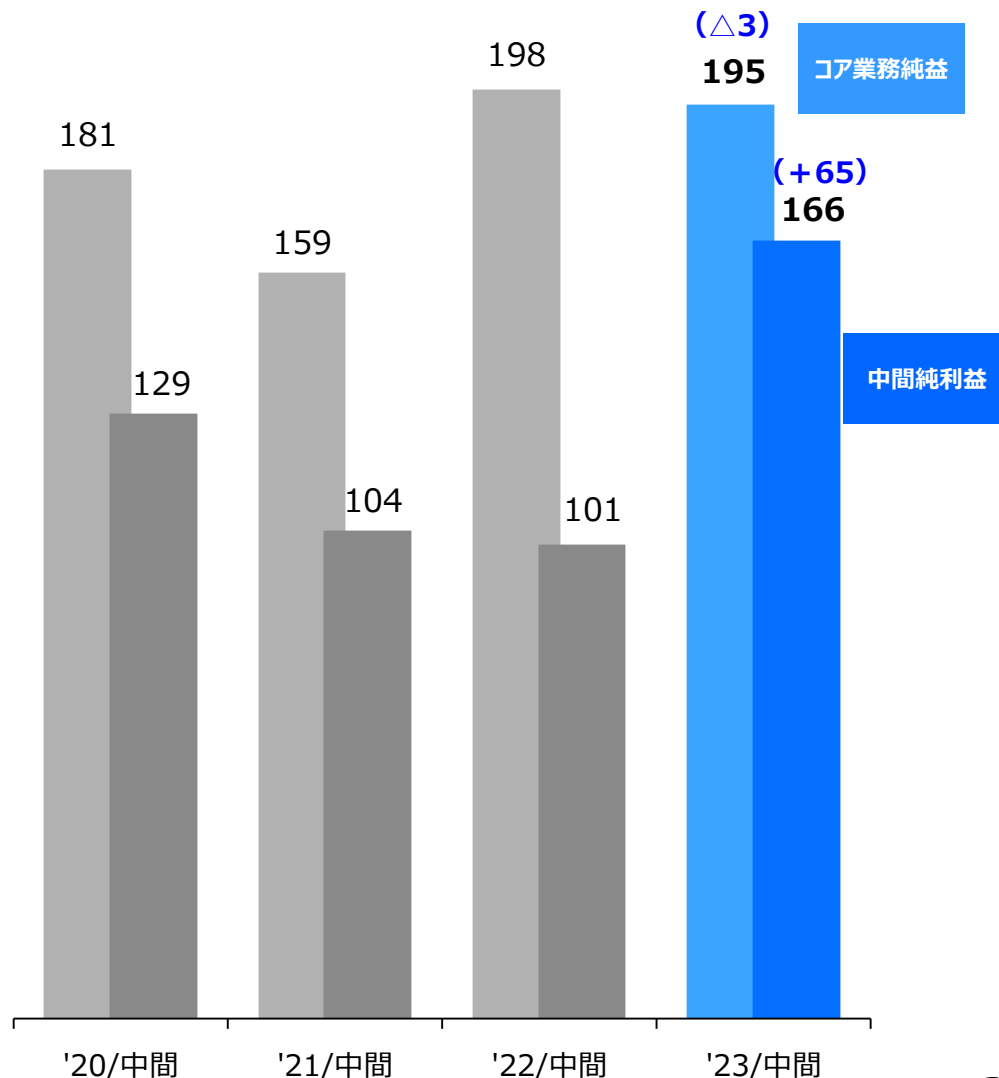
(参考) 経費の主な増減要因

(億円)

	前年同期比	主な要因
人件費	△9	・退職給付費用△3 ・賞与(業績連動)△2 ・役員・従業員(出向者)に係るHD負担分の増加△1
物件費	+5	・収益増強施策(マーケティング、広告費用等)+2 ・HDに対する経営管理料+2(連結では相殺)
税金	+2	・外形標準課税+2
経費合計	△1	

コア業務純益／中間純利益

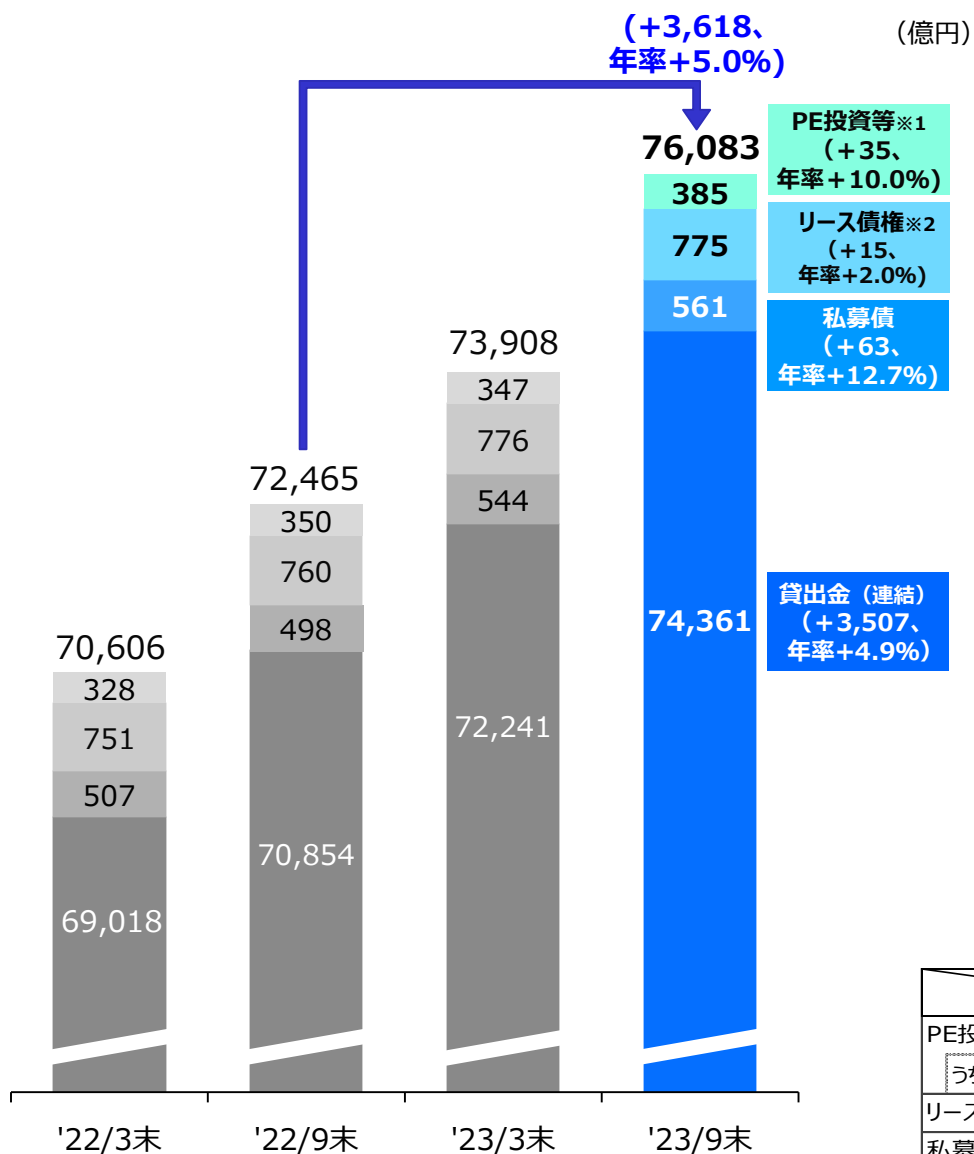
(億円)



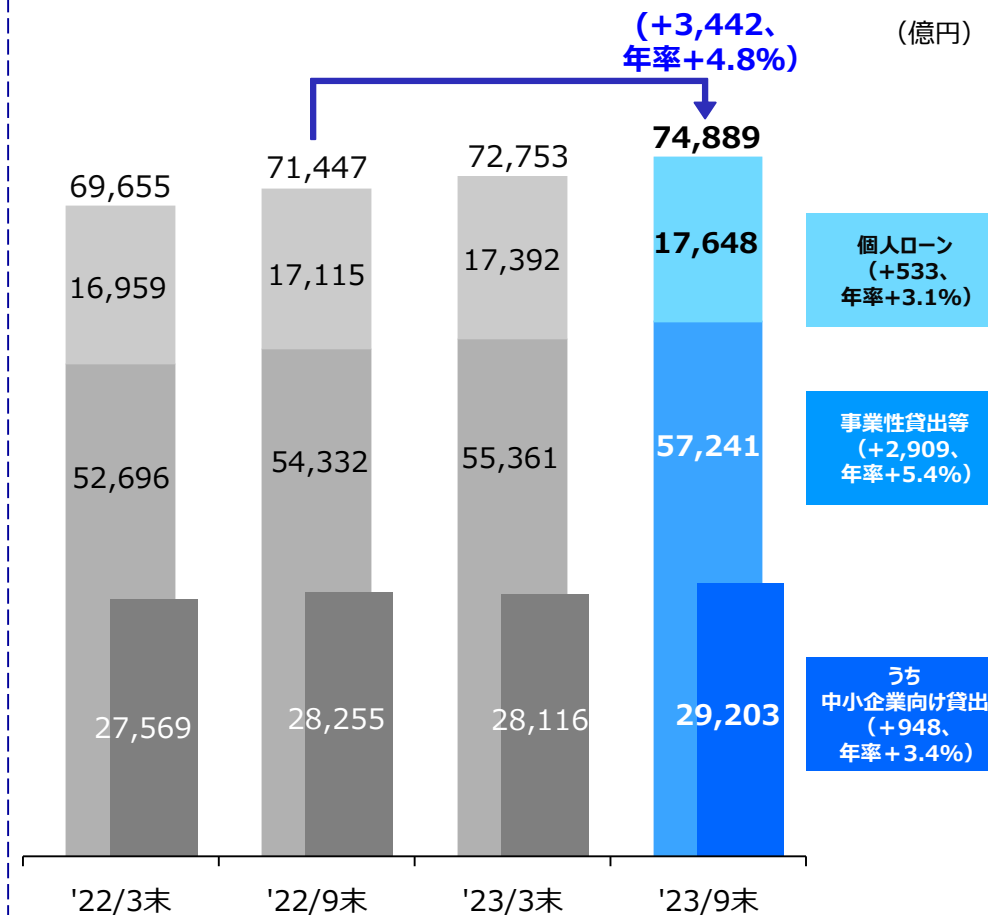
グループ総与信（貸出金+私募債+リース+プライベートエクイティ投資等）

HD連結
銀行単体

【HD連結】グループ総与信



【銀行単体】貸出金残高



	'22/3末	'22/9末	'23/3末	'23/9末	'22/9末比
PE投資(出資約束額)等 ※1	328	350	347	385	35
うち出資残高	160	179	159	169	△ 10
リース債権 ※2	751	760	776	775	15
私募債	507	498	544	561	63

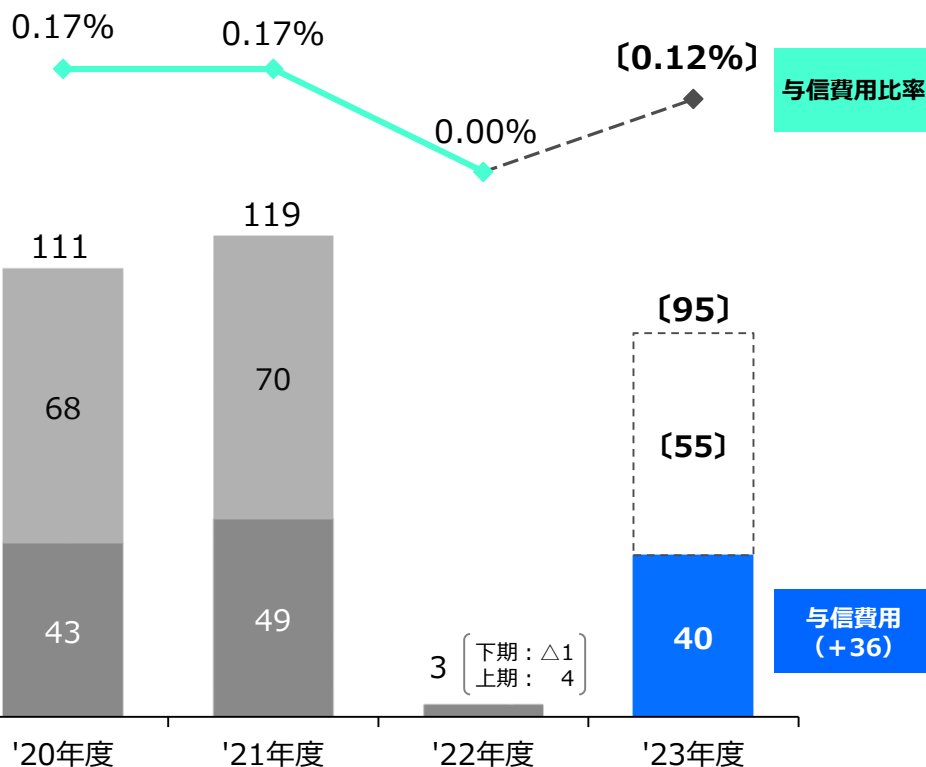
※1.PE投資等には、私募REIT出資を含んでおります。

※2.ひろぎんリースのリース債権等を計上しております。

与信費用・与信費用比率

$$\text{与信費用比率} = \frac{\text{与信費用}}{\text{貸出金残高}} \quad (\text{億円})$$

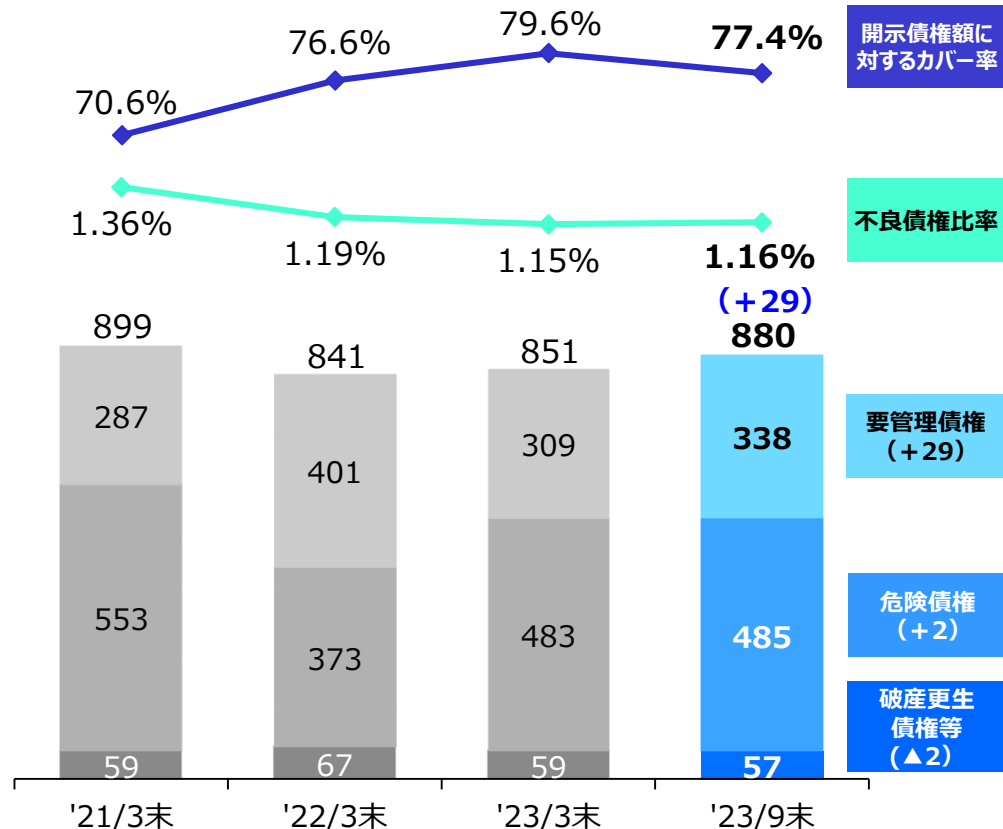
※ '23年度の〔 〕内の数字は計画値



金融再生法開示債権額・不良債権比率

$$\text{不良債権比率} = \frac{\text{金融再生法開示債権額}}{\text{総与信}} \quad (\text{億円})$$

$$\text{開示債権額に対するカバー率} = \frac{\text{カバー額 (貸倒引当金 + 担保保証等による保全)}}{\text{金融再生法開示債権額}}$$

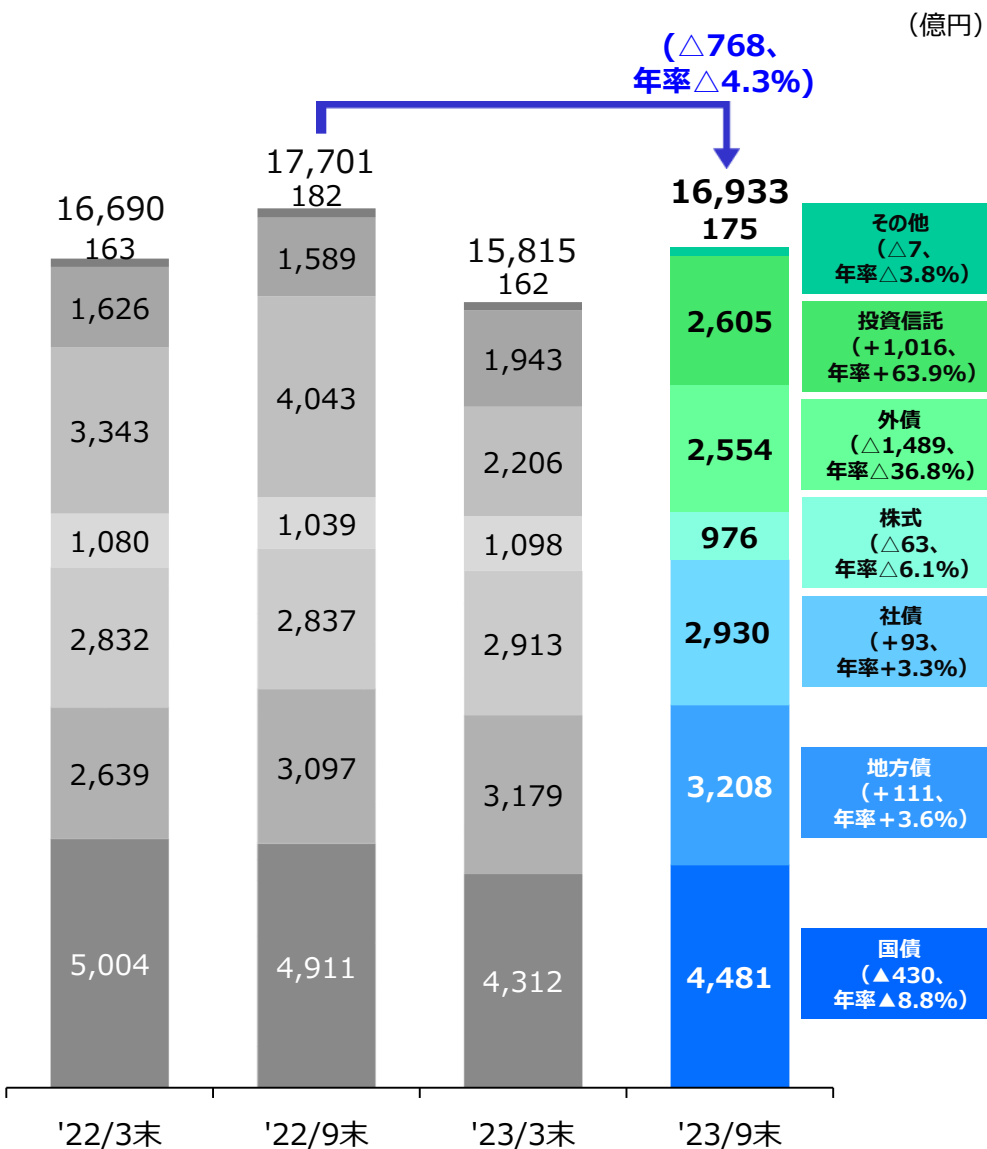


	'08年度	'09年度	'10年度	'11年度	...	'20年度	'21年度	'22年度	'23年度
与信費用	232	146	119	91	...	111	119	3	〔95〕
与信費用比率	0.53	0.33	0.27	0.20	...	0.17	0.17	0.00	〔0.12〕

	'09/3末	'10/3末	'11/3末	'12/3末	...	'21/3末	'22/3末	'23/3末	'23/9末
金融再生法開示債権額	1,284	1,119	1,158	1,052	...	899	841	851	880
不良債権比率	2.82	2.50	2.60	2.31	...	1.36	1.19	1.15	1.16

(注) 金融再生法開示債権額は、単位未満を四捨五入して表示しております。

有価証券残高



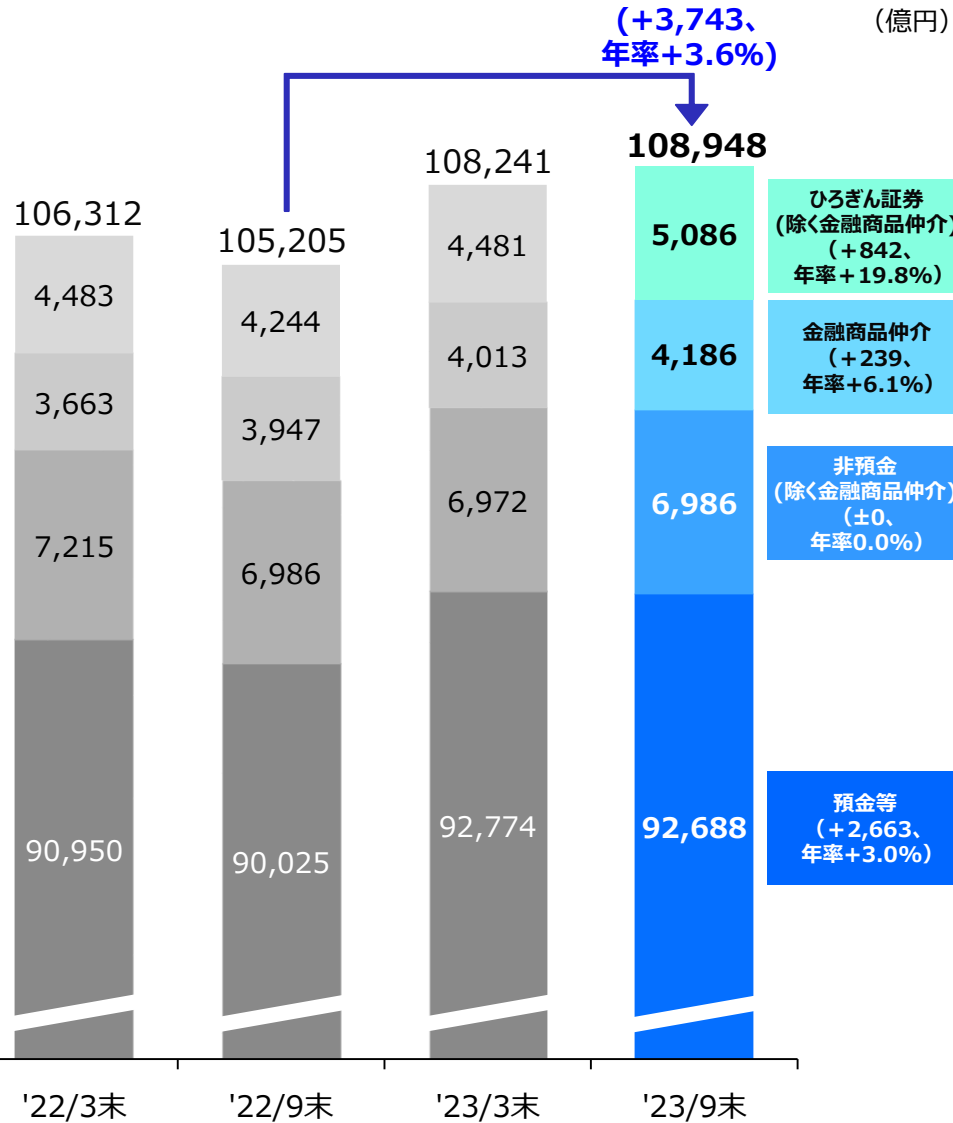
有価証券評価損益

(億円)

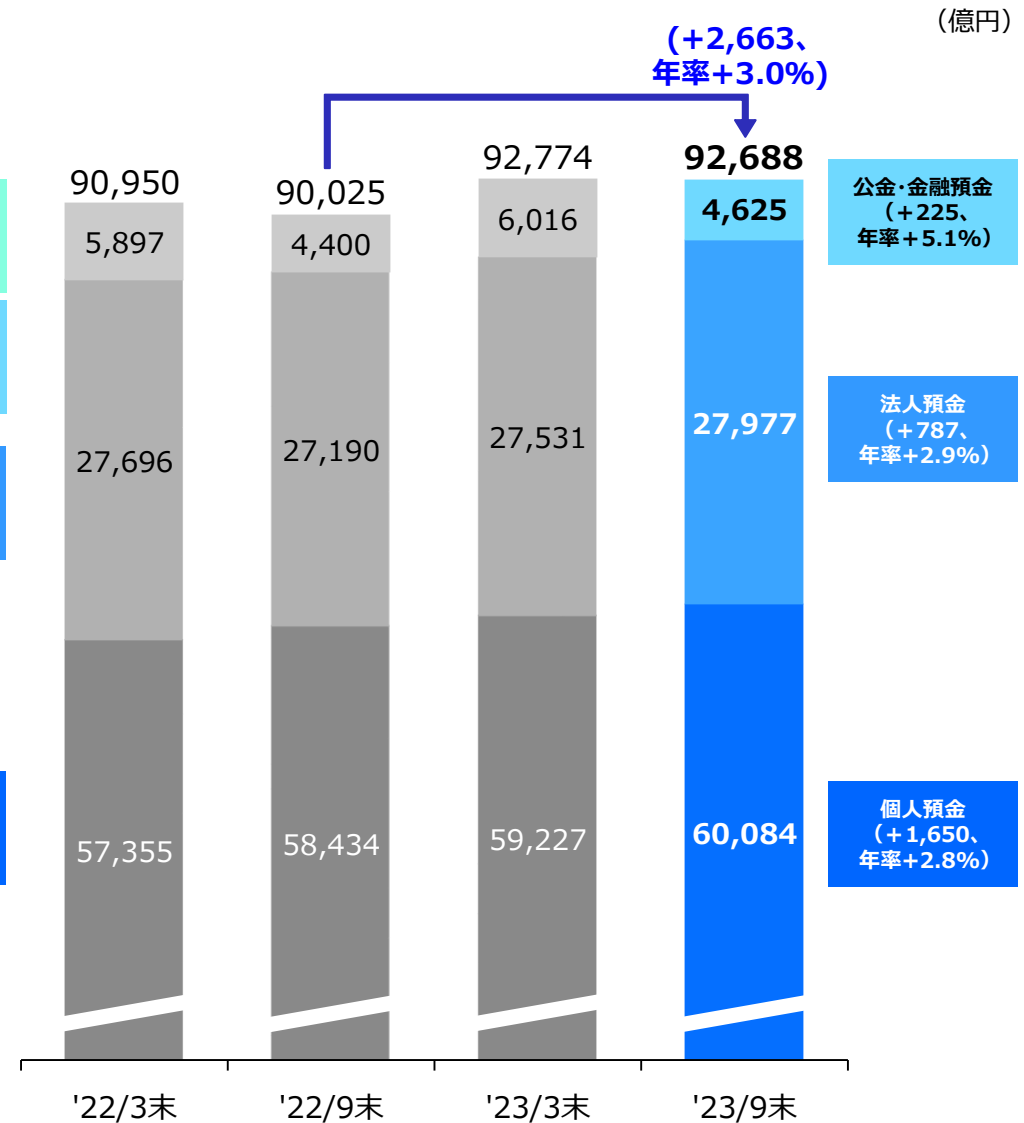
	'22/3末	'22/9末	'23/3末	'23/9末	'23/3末比
満期保有目的	-	-	0	$\Delta 3$	$\Delta 3$
債券	-	-	0	$\Delta 3$	$\Delta 3$
その他	-	-	-	-	-
其他有価証券	15	$\Delta 504$	$\Delta 125$	$\Delta 240$	$\Delta 115$
債券	$\Delta 112$	$\Delta 204$	$\Delta 213$	$\Delta 367$	$\Delta 154$
国債	$\Delta 84$	$\Delta 148$	$\Delta 140$	$\Delta 231$	$\Delta 91$
地方債	$\Delta 17$	$\Delta 32$	$\Delta 43$	$\Delta 76$	$\Delta 33$
社債	$\Delta 10$	$\Delta 24$	$\Delta 30$	$\Delta 59$	$\Delta 29$
株式	316	331	406	491	85
その他	$\Delta 189$	$\Delta 631$	$\Delta 318$	$\Delta 364$	$\Delta 46$
うち外債	$\Delta 160$	$\Delta 528$	$\Delta 224$	$\Delta 310$	$\Delta 86$
うち投資信託	$\Delta 29$	$\Delta 103$	$\Delta 96$	$\Delta 56$	40
合計	15	$\Delta 504$	$\Delta 125$	$\Delta 244$	$\Delta 119$

総預り資産（広島銀行+ひろぎん証券）、預金等（預金+譲渡性預金）

【HD連結】総預り資産(広島銀行+ひろぎん証券)



【銀行単体】預金等（預金+譲渡性預金）残高



(注) 1. ひろぎん証券の残高は、時価ベースです。
2. 「ひろぎんアプリ」を通じた金融商品仲介（楽天証券・SBI証券）は含んでおりません。

- ◆ 親会社株主に帰属する当期純利益は、前年比150億円増益の275億円（年初公表どおり）
- ◆ 「中期計画2020」最終年度の経営目標“親会社株主に帰属する当期純利益270億円超”の達成を見込む

2023年度の業績予想

(億円)

	中間期実績	2023年度業績予想	前年比	年初公表比
経常利益	239	395	208	-
親会社株主に帰属する当期純利益	166	275	150	-

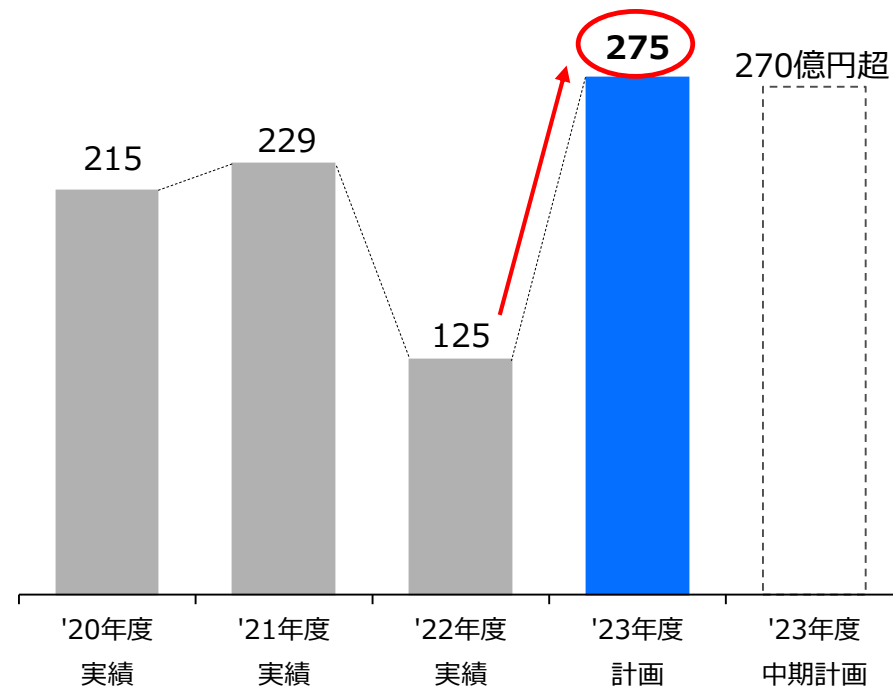
(参考) 広島銀行の2023年度の個別業績予想

(億円)

	中間期実績	2023年度業績予想	前年比	年初公表比
資金利益	364	710	36	20
非資金利益	93	180	△11	15
コア業務粗利益	457	890	25	35
経費(△)	262	525	2	-
コア業務純益	195	365	23	35
うち有価証券関係損益	61	70	260	10
うち与信費用(△)	40	95	92	45
経常利益	232	365	201	-
当期純利益	166	260	145	-

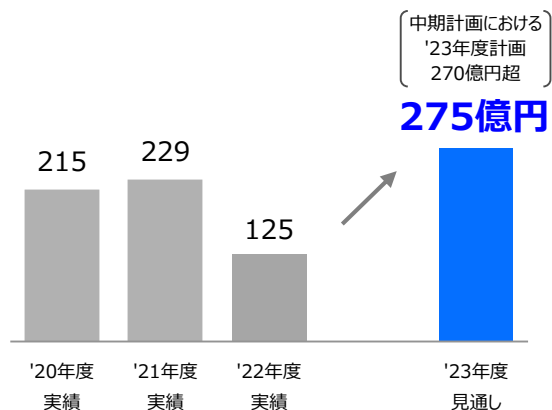
<親会社株主に帰属する当期純利益>

(億円)

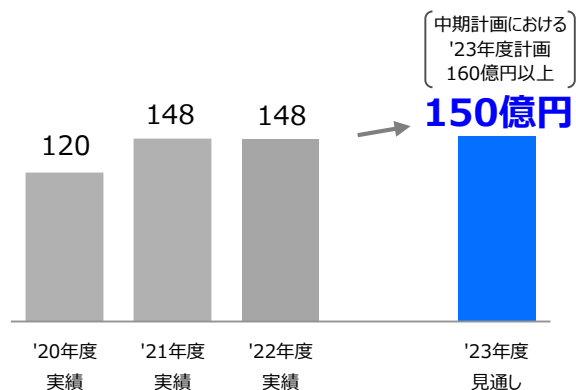


(2022年度)
 ・外国債券の処分に伴う売却損△184億円
 ・保有株式の評価損にかかる損失△53億円

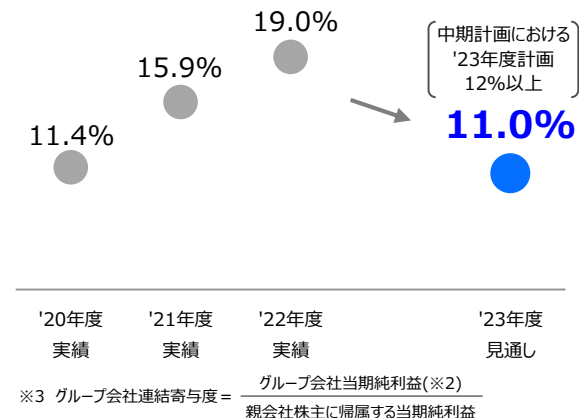
親会社株主に帰属する当期純利益



法人・個人のお客さまに対するコンサルティング業務に係る収益※1およびグループ会社当期純利益※2の合計



グループ会社連結寄与度※3

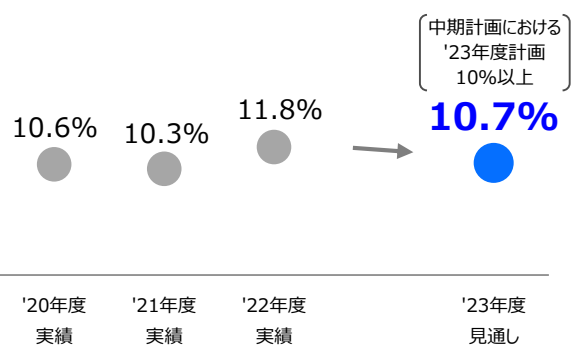


※1 法人・個人のお客さまに対するコンサルティング業務に係る収益 = 銀行の法人ソリューション、アセットマネジメントおよびエクイティビジネスに係る収益の合計

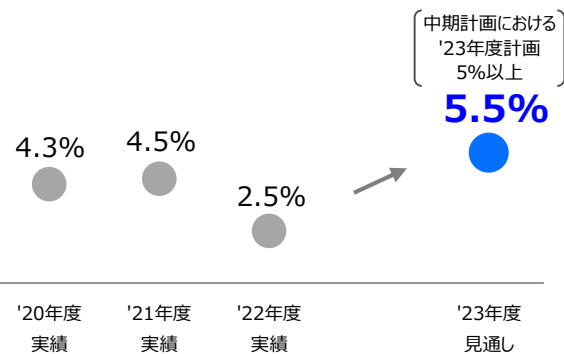
※2 グループ会社当期純利益 = 銀行を除く連結子会社等の当期純利益に出資比率を乗じた額の合計

※3 グループ会社連結寄与度 = $\frac{\text{グループ会社当期純利益}(\ast 2)}{\text{親会社株主に帰属する当期純利益}}$

連結自己資本比率

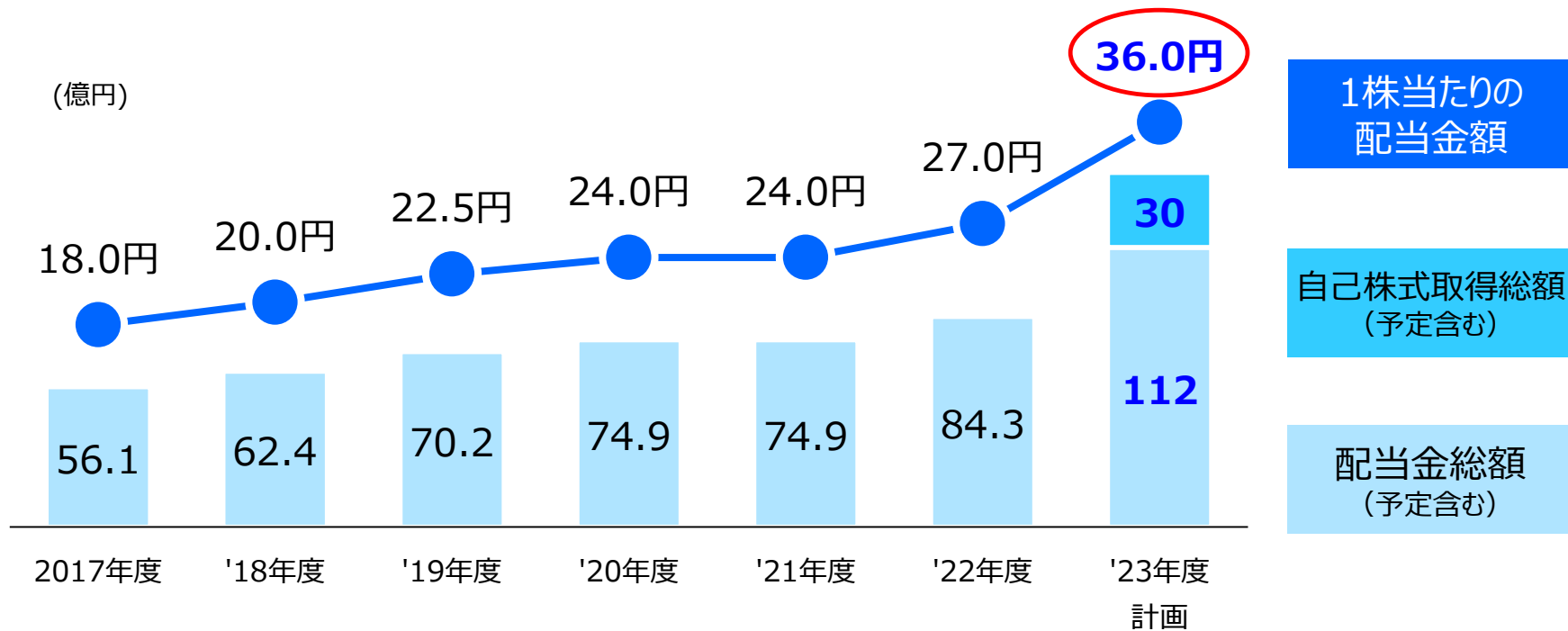


連結ROE



株主還元状況（配当予想）

- ◆ 2023年度の1株当たり年間配当金（予想）は、年初公表どおり36.0円（中間配当は1株当たり18.0円実施）
- ◆ 着実な利益計上による増配の実現に加え、内部留保の充実を通じた機動的な自己株式の取得等、柔軟な株主還元を展開



配当性向	21.7%	24.3%	28.8%	34.6%	32.5%	67.1%	40.7%
総還元性向	21.7%	24.3%	28.8%	34.6%	32.5%	67.1%	51.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	258億円	255億円	242億円	215億円	229億円	125億円	275億円

(注) 1.2017年10月1日に株式併合（2株を1株に併合）を実施しております。2017年度の1株当たりの配当金額は、株式併合を勘案した金額を記載しております。
 2.2020年10月1日にひろぎんHDを設立したことを受け、2020年度は、広島銀行が実施した1株当たり12円（配当金総額3,748百万円）の中間配当と合計で記載しております。